

「苫小牧市地球温暖化対策地域推進計画の中間見直し素案」に対する

パブリックコメントの結果について

市では、「苫小牧市地球温暖化対策地域推進計画の中間見直し素案」に対するパブリックコメントを、平成24年12月25日から平成25年1月25日まで実施いたしました。

その結果、1名から7件のご意見をいただきました。

いただいたご意見の内容と意見に対する市の考え方を、別紙のとおり取りまとめましたので、お知らせいたします。

今回、貴重なご意見をお寄せいただき、厚くお礼を申し上げます。

平成25年2月

苫小牧市環境衛生部環境保全課

パブリックコメント結果

苫小牧市地球温暖化対策地域推進計画の中間見直し案

No.	寄せられた意見	市の考え方
1	<p>温室効果ガス排出量の将来予測について</p> <p>廃棄物部門の利用する活動指標について、H14. 3の「苫小牧市廃棄物処理基本計画書」に示された将来予測値に基づき算定とありますが、10年も前の計画書を根拠とする理由は何でしょうか</p>	<p>中間見直しでは、目標の数値を変更せず、引き続き取り組んでまいりますので、将来予測についても平成21年の策定時に使用した値となります。</p>
2	<p>市民に求められる取組について(北海道環境宣言の行動メニュー)</p> <p>北海道環境宣言の抜粋ですか。苫小牧市の過去の取組から独自の取組例をあげるべきではないでしょうか</p>	<p>北海道環境宣言のメニューに掲げる項目は、本市の現状にも十分に活用できるので、策定時に内容を抜粋し取り入れました。</p>
3	<p>自転車の使い方を見直そう、環境負荷の取組について</p> <p>① インパクトある重点対策を求めたいです</p> <p>② 車に乗らないことが一番のCO₂削減ではないのか</p> <p>③ ノーマイカーデーの利用促進の提案(先ず官が手本を)</p> <p>④ 民間移譲した公共機関の利用増加で将来のバスシステムの確保を検討すべきである</p>	<p>貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p>
4	<p>新エネルギー推進について</p> <p>① 太陽光発電システム件数500件の目標は単年度の目標なのか、25年度から29年度までの5年間も目標なのでしょう</p> <p>② 東日本大震災以後、防災の観点からの様々な事業等から、今まさに太陽光パネルの推進は、行政が積極的に支援・PRすべき項目と考えます</p> <p>③ 全量買取制度は、買取額の減少が目に見えていることから、平成 24年度実績を上回るような各部署の具体的な取組を行うべきではないでしょうか。あわせて具体策を提示していただけないでしょうか</p> <p>④ 研究及び国や道の情報提供をすることに関して、道の5ヵ年計画において、胆振は新エネルギー産業等環境先進地域を目指す地域づくりを推進するとあり、具体策として、温暖化防止に向けた運動を行うとありますが、当市の計画と整合性はあるのでしょうか</p> <p>⑤ ペレットストーブの設置支援、普及、促進することについて、重点対策にもかかわらず、平成21年度～22年度に補助制度があったのを、なぜ現在やめてしまったのでしょうか。補助制度なくしては、支援・普及・促進するとはいえ</p>	<p>① 計画期間である、平成21年度から29年度まで9年間の目標です。</p> <p>② 貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>③ 貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。具体策については、今後検討してまいります。</p> <p>④ 道の計画とも連携し、取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>⑤ 灯油価格が安定し、市民ニーズが低くなったために補助制度を実施していませんが、CO₂を出さない環境にやさし</p>

	<p>ないのではないのでしょうか。市民に理解をえられるように説明責任を果たしていただきたいと思います</p> <p>⑥ 経済産業省の「ネット・ゼロ・エネルギーハウス支援事業」(光熱費ゼロの家)について、現在、計画中の事業者はあるのか？当市の現況や業者の取組状況から一層の新エネルギー推進の取組が必要であると思います</p>	<p>い設備でありますので、引き続き啓発に努めてまいります。</p> <p>⑥ 貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p>
5	<p>4Rの推進について</p> <p>① 廃プラスチック類の資源化量、集団回収等の資源回収量について、大変前向きな目標設定と考えますが、ゼロごみ推進室のごみ有料化に向けた対策と整合性がとれるのでしょうか</p> <p>② 廃プラに関しては、現在も毎年、目標が未達成であり具体的対策が見えないので、環境保全課とゼロごみ推進室が、CO₂削減量の数字を示し、PRすべきではないのか</p> <p>③ 集団回収においては、やり方次第で達成する指標であると考えますが、貴部の方策では達成不可能だと推測いたします。現在の手法では、回収団体が減少し、辞める団体も増えることなど多くの不安があります。市職員が回収団体の一員になるのもよいのではないかと提案します</p> <p>④ コンポスト・廃食油の回収・古着・古布の回収・小型電子機器の回収について、当市の目標を設定し、さらに推進していただきたい。一般市民の感覚では、古着・古布の回収実績を公表し、各女性団体のPRに使うべきではないのでしょうか</p>	<p>① ゼロごみ推進室と連携し、取り組んでおります。今後も引き続き、連携を図ってまいります。</p> <p>② 貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>③ 貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>④ 貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p>
6	<p>緑化事業の推進について</p> <p>主体別の取組に自宅敷地内の緑化に努めますとあり、生活環境の美化・向上を推進し、市民の健康と情操を高めることを目的としており、大変共鳴いたします。今後も公園・ごみステーションも含めて計画的なまちづくりを希望いたします</p>	<p>貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p>
7	<p>新・省エネルギー導入状況について</p> <p>若草町に建設中のコージェネレーションの利用はどうなっているのでしょうか、また沼ノ端に建設中の学校の太陽光パネルは、環境教育の他に、防災の観点から地域の生活弱者向けの容量で、万が一の冬の非難者対応として可能なのでしょうか。貸屋根パネルの検討はしているのか。</p>	<p>現在は利用の予定がありませんが、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p>